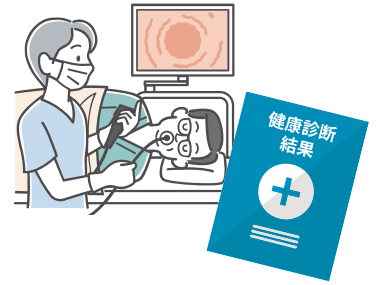


被保険者(本人)向け がん検診等補助制度

定期的な受診で、疾病の予防や早期発見・早期治療につなげましょう!

- 2026年度の受診期間は、2026年4月1日～2027年3月31日です。
各補助はこの期間内で年度1回です。
- 会社で募集する団体ががん検診(定期健診と一緒に受診、事業所敷地内での受診など)も健保補助が適用され、年度1回にカウントされます。
重複して受診しないようご注意ください。
- 申し込んだ検診(健診)の検査項目はすべて受診してください。
自己都合で検査項目を受けていない場合、補助の全額支給ができません。



| 補助内容 | 補助の回数 | 補助対象者 | 補助金額 | 備考 |
|---------------------------------|-----------------|----------------|---------|---|
| ★人間ドック | ★のいずれかを 年度1回 | 35歳以上の 被保険者 | 25,000円 | 人間ドックおよび生活習慣病健診は、 定期健康診断の代替としての受診は できません。 |
| ★生活習慣病健診 | | | | |
| ★3点セット検診 (胃がん検査・便潜血検査・腹部超音波) | | | | |
| ★単独 がん検診 | | | | |
| 胃がん検査 (バリウムまたは胃カメラ) | | | 17,000円 | 単独がん検診で受診する場合、 各検査(胃がん検査、便潜血検査、 腹部超音波検査)のそれぞれで 年度1回補助します。 |
| 大腸がん検査 (便潜血検査) | | 2,000円 | | |
| 腹部超音波検査 | | 6,000円 | | |
| 乳がん検診 (マンモグラフィ、乳腺エコー) | 年度1回 | 20歳以上の 被保険者 | 7,000円 | マンモグラフィ、乳腺エコーの両方を検 査する方は同日に受診してください。 ※乳がん検診の補助は年度一回のため 40歳未満の方は乳腺密度が濃くマ ンモグラフィでは発見しにくい ため、乳腺エコーをおすすめ します。 |
| 子宮がん検診 (頸部細胞診) | 年度1回 | 20歳以上の 被保険者 | 6,000円 | 乳がん検診、子宮がん検診を同日かつ 同一健診機関で受診の場合は、合算 して13,000円まで補助します。 |
| 前立腺がん検診 (PSA) | 年度1回 | 50歳以上の 被保険者 | 3,000円 | |
| 脳ドック (MRI・MRA・CT) | 年度1回 | 50歳以上の 被保険者 | 20,000円 | |
| 頸動脈エコー | 年度1回 | 50歳以上の 被保険者 | 5,000円 | |

契約健診機関で受診する場合

ご自身で健診機関へ予約後、「がん検診システム」
で申込書の作成と事前FAXが必要です。
受診当日の窓口での支払いは、健保組合の補助
額を引いた自己負担額のみで済みます。

契約外の健診機関で受診する場合

全額自費で受診後、補助金の請求書類を健保組
合へ提出してください。
市区町村のがん検診も、自己負担額があれば補
助金の請求ができます。



詳しくは健保組合ホームページを
ご覧ください



健保組合HP
「各種健診」